



# 地域密着で積み重ねてきた信用と信頼。

## 長崎の発展が自分たちの使命

長崎県を拠点に、40年にわたって地域企業の「社外重役」として経営課題を解決してきた内田会計事務所。グループ会社一丸となって経営をサポートすることで、信頼と信用を積み重ねてきました。なぜ地域密着にこだわるのか。その想いを代表の内田氏が語ります。

### 企業の「社外重役」としてワンストップで経営を支援

創業以来、「社外重役」としてお客様を支えることに力を入れてきました。単なる税務会計処理にとどまらず、経営のあらゆる面で信頼されるパートナーとなることを目指しているのです。

そのために、人事労務、事業承継、保険活用、DX戦略まで、幅広い分野の相談にワンストップで対応できる体制を構築しました。こうした体制を実現するためには、お客様や取引先だけではなく、金融機関や同業の税理士事務所とも積極的に連携しています。地域全体でネットワークを築くことで多様なニーズに対応ができると考えているからです。

その結果、現在では金融機関や

他の税理士事務所から「自分たちの顧客に1ツールの導入支援をしてほしい」などの依頼を受けることも増えてきました。これは、私たちの専門性と地域における信頼の証だと言えるでしょう。

私たちは40年にわたり、「地域密着」をモットーに長崎県内を中心に活動してきました。全国展開を目指す事務所も多い中、あえて地域密着にこだわるのは、「信用と信頼を積み上げ、感謝され、尊敬され、愛される組織を作る」という経営理念があるからです。

地域全体と連携・協調しながら、地域を盛り上げていく。今後も地域になくはない存在を目指し、地元企業の成長を支えることが私たちの使命です。

### 内田グループ全体で幅広いお客様をサポート

内田会計グループは、5つの会社で構成され、全体で90名ほどが在籍しています。

中核となるのは、税理士法人内田会計事務所。税務申告や会計処理といった基本業務に加え、経営戦略の立案や財務分析など、高度な専門知識を活かしたコンサルティングを提供することで、お客様の成長を力強く後押しします。

株式会社内田会計事務所は、税理士法人が取り扱う業務以外のサービスを提供する会社です。保険代理店業務、医療経営コンサルティング、IT化支援など、お客様のニーズに柔軟に対応します。一般社団法人バックオフィス



リユージョンズは、デジタル技術を活用した事務業務の効率化、体制整備を専門としています。

さらに、有限会社医療福祉評価センターでは、介護福祉施設の第三者評価や中小企業の経理業務サポートを、行政書士 内田佳伯事務所では補助金申請支援や各種行政手続きの代行をするなど、グループ全体でお客様の多様な経営課

題に対応しています。

お客様の業種で多いのは、クリニックや病院といった医療機関。その他、介護事業所、製造業、建設業、IT企業など、幅広い業種のお客様を支援しています。医療など高度な専門知識を必要とする業種から、年商100億円規模のお客様の対応まで、幅広い経験やスキルを身につけられる環境です。

### 選べるキャリアパスで社員の能力を引き出す

当事務所では、社員の成長をサポートするため、明確なキャリアパスを設けています。ジュニア、ミドル、シニアの大きく3段階に分け、各段階で求められるスキルを明示し、段階に応じた評価制度を適用しています。

INTERVIEW

税理士法人  
内田会計事務所  
代表社員税理士

内田佳伯氏



内田佳伯（うちだ よしのり）  
佐賀県内の大手税理士法人に入社後、2005年に内田延佳税理士事務所に入社。2008年に他税理士事務所と業務提携し、税理士法人を設立。2021年に提携を解消し、税理士法人内田会計事務所を設立。「地域密着」をモットーにお客様の「社外重役」として地域を支えている。



←採用ページへの  
アクセスはこちら

入社当初はジュニア社員として、基礎的な技術や知識を習得。その後、社内試験を経てミドル社員へと昇格します。ジュニア、ミドルは修業期間と位置づけられており、勤続年数に応じて給与が上昇しますが、上限が設定されています。一定の経験と実績を積み、社内試験を突破してシニア社員へと昇

格すると、評価制度も自身の売上と連動した成果主義型へと変わります。例えば、新規契約を獲得した場合、契約金額の30%が報奨金として給与に加算されます。

多くの社員が5年以内にシニア社員へと昇格しており、その後は、個々の適性に合わせて役職者を目指す道も開かれています。マネジメント能力を発揮したい人は、課長として5〜10名程度のチームを率いてもらいます。一方で、高い専門性と業務遂行能力を持つ人は、主査として重要な顧客を担当したり、特定の業種に関する深い知識を習得してコンサルタントとして活躍したり。それぞれの希望や適正に合わせたキャリアを用意しています。

### 柔軟な勤務制度と独自の社内交流制度

社員に働きやすい環境を提供するため、17時以降は申請なく退社が可能。フリータイム制や、始業・終業時間や労働時間を自由に設定できるフレックス制を取り入れています。

さらに在宅勤務も推奨し、プリンターや大型モニターも貸与することで、場所を選ばない快適な作業環境を提供しています。これらの制度は、医療関係のお客様が多く、時間外対応が必要となる場合

もあるという業務特性に合わせたものです。

福利厚生面では、結婚・出産祝い金や表彰制度に加え、独自の「ヨイコミ制度」を設けています。これは「良いコミュニケーション」を図るために部署間の交流を目的とした制度で、約10年前から始まりました。社員が企画する社内イベントに対して事務所が補助金を支給する仕組みで、繁忙期が終わると家族参加型のフットサル大会が開催されるなど、社員同士のコミュニケーション活性化に一役買っています。

さらに、部署の垣根を越えた交流と専門知識の習得を促進するため、医科・歯科・事業承継など6つの専門グループも設置しています。活動内容や企画はグループにゆだねられており、セミナーや勉強会研修などの開催費用は基本的に事務所負担です。この活動は個々の専門性を高めるだけでなく、若手社員にとっては企画・交渉といったリーダーシップ経験を積む貴重な機会となっています。

### 地域の経済を支える税理士の魅力を広めたい

私たちの最大の強みは「地域密着」。長崎が活性化しなければ、私たちの発展もないと考えているため、地元とのつながりを何より

も重視しています。

また、他事務所との連携強化にも注力しています。税理士業界の人手不足という課題に対し、デジタル技術を活用した「地域税務業務の集約と分担」を推進し、その中心的な役割を担いたいという想いがあるのです。

税理士は、地域のお客様と長期的な関係を築ける素晴らしい仕事です。国家資格という信頼をベースに、継続的なつながりを前提とした顧問契約を結ぶことで、お客様から相談してもらいやすく、提案を聞いていただけることも多いからです。しかし、この魅力はまだしっかりと伝わっていない。だからこそ、私たちはこれからも税理士という仕事の素晴らしさと、地域貢献の意義を広く発信していきたいと考えています。

#### 事務所概要

#### 税理士法人 内田会計事務所

本社所在地	長崎県長崎市曙町4-9
拠点数	1
創業	昭和51年4月
従業員数	91名(グループ全体)
平均年齢	46歳